

K A W A K A M I D A M 2008

川上ダム通信

5月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

「川上ダム早期建設を！」

川上ダム建設促進期成同盟会・意見交換会が開催されました



意見交換会の様子

5月9日（金）に青山ハーモニー・フォレストにおいて、国土交通省近畿地方整備局河川部長をはじめ、伊賀市長、三重県県土整備部総括室長、水資源機構関西支社長を招いて、川上ダム建設促進期成同盟会の主催による意見交換会が開催されました。この意見交換会では地元関係者の方々からダム事業の遅れに対する不安や不満、建設促進に向けた切実な思いなど、多くの意見が述べられました。

これらの意見に対し、河川部長は川上ダム建設を盛り込んだ河川整備計画案を早期に作成して、関係府県知事に意見照会する方針を示されました。

川上ダム職員としましても、地元の方々の切実な思いを胸に刻み、一刻も早くダム本体工事に着手できるよう事務所一丸となって努力して参ります。

【調査設計課長 岩本浩】

川上ダムの早期着工を願う！！

5月8日（木）に川上ダム建設所において、伊賀市議会15名の議員の方々が「川上ダムの早期着工」を国土交通省近畿地方整備局長あてに要望されました。

要望書は伊賀市議会森岡昭二議長から国土交通省近畿地方整備局谷本光司河川部長へ手渡され、その際、森岡議長から「ダムは必要であり早期完成を望んでいる。苦渋の決断で移転された住民の方々の思いもあり、一日も早く着工に向けた手続きを進めてほしい。」との話があり、谷本河川部長は、「法手続きに思いの外時間が掛かりお詫び申し上げます。一日も早くより良い形に改善した河川整備計画案を作成します。」と地元の方々の川上ダム早期建設に向けた熱い思いを受けて、決意を新たにされました。私たち、川上ダム建設所の職員も地域の皆様の熱意をしっかりと受けとめ事業推進に努めます。

【総務課長 上村信幸】



要望書の受け渡しの様子

沢田敏男先生 郷土のダムを応援

5月20日（火）に元京都大学総長であり、文化勲章を受章された旧青山町の名誉町民でもある沢田敏男先生を訪問し、川上ダムの現状を報告しました。沢田先生は川上ダムの建設予定地である旧青山町のご出身で、ダム技術の大家として全国のダム建設に多大な足跡を残されています。

及川所長が現状を説明した際、沢田先生から「気象現象の激化が予測される中、将来を見通し、国際的な視野も備えつつ河川や農業の事業を進める必要がある」とのご示唆をいただきました。今後も、川上ダムの完成に向けて、先生からご教授いただける機会を設けさせていただきたいと思えます。

なお、沢田先生は青山小学校に本を多数寄贈（沢田文庫）されておられます。

【総務課長 上村信幸】



沢田文庫の様子

伊賀市長が川上ダム工事現場を視察



現場視察される伊賀市長

5月9日（金）、今岡伊賀市長、内保伊賀市副市長、中森伊賀市建設部長、城山青山支所長及び関係職員の方々に川上ダムの事業用地や付替道路工事等の現地の状況を視察いただきました。

それぞれの現場をまわりながら、付替県道松阪青山線の供用までに必要な落石対策工事の概要や現在施工中の青山美杉線の保全状況について説明しました。いただいたご意見を踏まえ、付替道路工事などの進捗を図って参ります。

【第一用地課長 芦田哲郎】

川上ダム建設の新たな段階へ向けた組織活性化の取り組み (若手職員への業務経験傳承会)

川上ダム建設所は、機構全体を見渡した中で数少ない建設所であり、施設の築造に係る技術を組織的に保持・向上させるとの観点から、先輩職員から若手職員への業務経験（建設技術）の傳承という取り組みを始めました。

今年は、管理職が月1回のペースで自らの業務経験の中から、若手職員に向けて情報提供を行い、中堅職員も参加して、業務執行能力の向上に向けて所内での議論を深めることにしています。

第1回目は、5月16日（金）、職員25名が参加し、及川所長が「ダム建設での新たな環境の創出」と題して、日吉ダム及び三重用水での業務経験をもとに情報提供しました。また、芦田第一用地課長が入社以来各職場で遭遇した課題と取り組みについて、先輩職員から受け継いだ教訓も含め、図表を交えて平易に解説しました。



技術傳承会の様子

【総務課長 上村信幸】

河川環境改善へ向けての取り組みについて学習

5月21日（水）、ダム下流域の河川環境復元に向けて、漁協、NPO、機構が一体となって取り組みを行っている一庫ダム（兵庫県川西市）の意見交換会に参加しました。

当日は、地元漁協の理事より、一庫ダムでの河川内の陸生植物の除去や土砂、玉石の投入等の対策によるアユの成育状況改善の報告や（社）淡水生物研究所の森下郁子先生からアユの育つ河川環境等についての講演がありました。今後も各地で行われている河川環境改善のための様々な取り組み事例を紹介するとともに、地元で愛されるダムづくりの参考にしたいと思います。



講演される森下郁子先生

【第二用地課長 山本正明】

第3回

植物図鑑シリーズ 地元で見られる植物

今回は湿地の植物を紹介します。伊賀地方の山間部には湿地が多数点在しており、ため池の周りなどで見られます。その湿地も土地開発やほ場整備などで面積が減少していますが、湿地は陸域と水域との接点となる貴重な環境であり、多様な植物が生育しています。

伊賀地方の湿地で見られるモウセンゴケは、山地や原野の日当たりの良い湿地に生育する食虫植物です。葉の腺毛から粘液を分泌し、虫を捕らえて消化します。

また、カキランは、山野の湿原や池の土手などに生育する多年草です。花の色が柿色なのでこの名が付いています。

【環境課 水野正明】



モウセンゴケ（モウセンゴケ科）

花期：6～8月

長さ10～30cmの花茎に直径約10mmの白い花を付けます。

準絶滅危惧（三重県レッドデータブック、伊賀市レッドデータブック）



カキラン（ラン科）

花期：6～7月

茎高30～70cm、直径約25mmの花を5～12個付けます。

準絶滅危惧（三重県レッドデータブック）
絶滅危惧Ⅱ類（伊賀市レッドデータブック）

第2回河川清掃を実施！



河川清掃の様子

5月23日（金）、木津川河川敷において、3月に引き続き、2回目の河川清掃を行いました。今回は、4月に異動してきた職員も加わり、職場のある地域の川をきれいになりたいという共通の思いから、多くの職員が活動に参加しました。一見、河川敷にゴミがないように見えたのですが、いざ、ゴミ袋を片手に河川敷に入ると、空き缶、ビン、ペットボトルなどのゴミが多量に捨てられており、軽トラック3台分のゴミを回収しました。

今後も、定期的に河川清掃活動に取り組んでいきたいと思っています。

【総務課 箕輪律子】

新人通信記者紹介！！

竹之内 健太 (平成20年度新規採用職員)

今年度から、川上ダム通信の通信記者を務めることになりました調査設計課の竹之内健太です。三重県に来るのは初めてで、伊賀市についても何も分かっていない状態ですが、川上ダム通信記者として、取材を通じ、地域の皆様とふれあうことで、深く学べる良い機会だと思っています。よろしくお願いします。



箕輪 律子 (平成20年度新規採用職員)

この度、川上ダム通信の通信記者を務めることになりました総務課の箕輪律子です。川上ダム通信や地域のイベントへの参加を通して、川上ダム建設所の取り組みを地域に発信していきたいと思っております。よろしくお願いします。

第11回

ちかた 藤原千方伝説地探訪

〈赤岩はん〉

赤岩尾神社のことで、千方将軍が武運長久を祈るために、しばしば訪れたと言われています。

※赤岩尾神社への行き方

近鉄名張駅から「奥津駅前」もしくは「敷津」行きバス20分
「インフォメーションセンター前」下車徒歩30分



赤岩尾神社

EVENT

第28回 伊賀焼陶器まつり

○日時／7月25日(金)～27日(日) 9:00～17:00
最終日は16時まで

○場所：／あやまふれあい公園内「すぱーく阿山」
JR関西本線新堂駅から会場までシャトルバスが巡回運行

○問い合わせ／伊賀焼陶器まつり実行委員会
TEL：0595-44-1741

市民夏のにぎわいフェスタ 2008

ストリートマーケットやパフォーマンス満載の「楽市・楽座」が開かれます。

○日時／8月24日(日) 12:00～21:00

○場所：楽市楽座…市内銀座通り・本町通り他
銀座通り・本町通りは上野市駅から徒歩5～10分

○問い合わせ／市民夏のにぎわいフェスタ実施委員会
事務局
TEL：0595-21-0527

編集後記

今月号から通信記者が2人増え、発行事務局は6人になりました。これまで以上に充実した内容をお届けできるよう努めて参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【広報誌発行事務局】

編集長 及川 拓治 (川上ダム建設所長)

デスク 上村 信幸 (総務課長)

// 北牧 正之 (工務課長)

通信記者 磯野 正典 (環境課)

// 竹之内健太 (調査設計課)

// 箕輪 律子 (総務課)



ISO14001 : 2004
JQA-EM5769

☆☆皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。
ハガキやメール等でどしどしお寄せください。☆☆
◇川上ダム建設所は ISO14001 を取得し、環境保全を推進しています。◇